

## ローカル・マニフェスト推進連盟・創生 北海道地区協議会設立フォーラム

「北海道の地方創生～災害を乗り越え、持続可能な地域をつくろう」

今年9月6日に北海道を襲った胆振東部地震。多くの死傷者と被害により悲しみに包まれました。現在、ブラックアウトなどの課題解決、復興に向けて動き始めた一方で2014年の「ひと、まち、しごと創生総合戦略」の閣議決定、人口減少と東京を中心とする首都圏への人口流失は改善の兆しがありません。地方経済の縮小、税収の減少等に進行し、地方自治体への大きな影が予想されています。現状を打開するために議会・行政・市民が一体となり、地域性に配慮した全く新たな視点での総合戦略を描く必要があります。そこで、ローカル・マニフェスト推進連盟を基軸に早稲田大学マニフェスト研究所をはじめ地方自治に関わる全ての方々や新しい組織を立ち上げ、各地域で支部を構成し研修会等の開催、地域からの情報発信と共有、意見交換の場を創設します。「地方から日本を変える！私たちの住むまちは私たちが守る！未来への責任を果たす」一人ひとりが初めの一步を踏み出す機会です。ご参加ください。

- 日 時：2018年11月25日（日）13時～17時00分（開場12時30分）
- 場 所：TKP 札幌駅カンファレンスセンター2F  
（札幌市北区北7条西2丁目9/011-600-2614）※札幌市営南北線さっぽろ駅9番出口直結
- 対 象：地方議会議員、首長、市民、議会事務局職員、自治体職員100名
- 参加費：地方議会議員・首長 3,000円、市民・議会事務局職員・自治体職員 1,000円
- 意見交換：先着30名（参加費3,500円炭火焼きと海鮮、手作り豆腐 まいど！札幌駅南口店）  
（札幌市中央区北4条西2-1 キタコートレドビル 2F/011-205-0433）
- 主 催：ローカル・マニフェスト推進連盟創生北海道地区協議会
- 共 催：ローカル・マニフェスト推進連盟 / 早稲田大学マニフェスト研究所
- 申込み：定員100名（11月16日（金）まで受付。定員になり次第締め切らせていただきます）ホームページのWEBフォーマットもしくは裏面のFAX申込用紙により送信してください。

<プログラム（敬称略）>

【開会】川上 文浩 可児市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表

【開催地挨拶】町田 隆敏 札幌副市長

【基調講演】13:05～13:30

「北海道からの地方創生～災害を乗り越え、持続可能な地域をつくるために～」  
北川 正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

【講演】13:30～14:00

「北海道胆振東部地震、その時」  
下司 義之 厚真町議会議員、グリーンシード21代表

【講演】14:00～14:30

「熊本地震、地方創生・持続可能な地域づくり」  
大西 一史 熊本市長、元ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟共同代表

【セッション】14:30～15:00

「震災・地方創生・持続可能性 ― われわれはどう考え、どう動くべきか」  
北川 正恭 下司 義之 大西 一史 川上 文浩

【参加・セッション】15:10～16:50

牧原 ゆりえ 一般社団法人 サステナビリティ・ダイアログ代表理事

【設立表明、閉会】16:50～17:00

広瀬 重雄 芽室町議会議員  
ローカル・マニフェスト推進連盟・創生北海道地区協議会代表

ローカル・マニフェスト推進連盟・創生  
北海道地区協議会設立フォーラム  
**FAX お申込み用紙**

お名前	
ご所属 (議会名など)	
お電話番号	
メールアドレス	
参加区分	<input type="checkbox"/> 現職議員 <input type="checkbox"/> 議会事務局職員 <input type="checkbox"/> 市民・その他
参加内容	<input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 意見交換会 (先着 30 名 3,500 円)
備考	

**FAX 送信先 : 03-6214-1186**

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局 (早稲田大学マニフェスト研究所内)